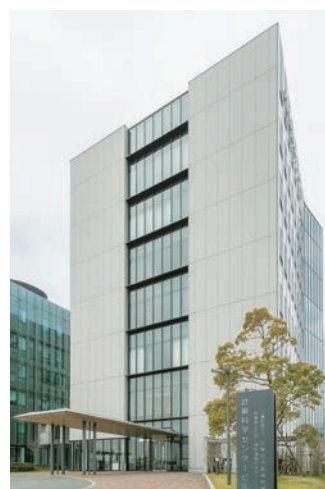
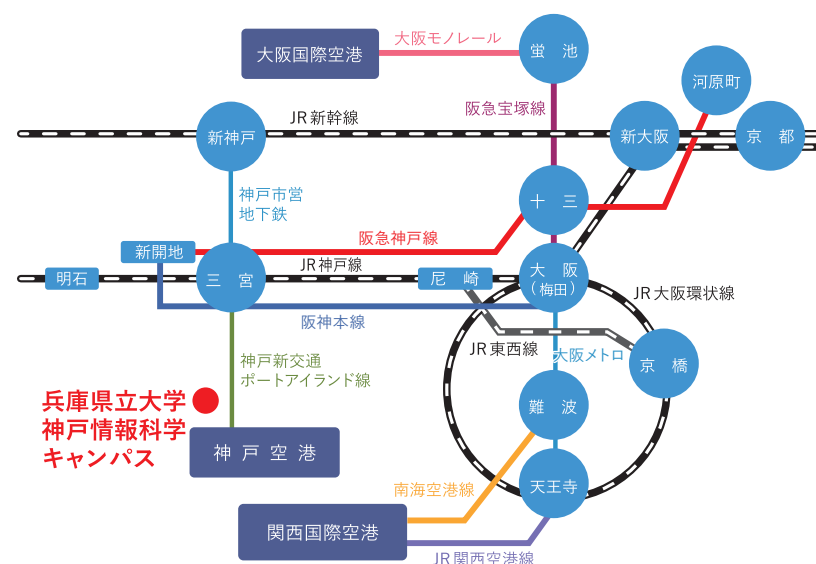


交通アクセス Access

JR神戸線三ノ宮駅、阪急・阪神神戸三宮駅から ポートライナー「計算科学センター」駅 下車徒歩3分



神戸情報科学キャンパス



兵庫県立大学 データ計算科学 連携センター

Center for Cooperative Work on
Data science and Computational science



<事務局>

兵庫県公立大学法人 兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス経営部

〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-1-28

Phone: 078-303-1901

E-mail: p-office@gsis.u-hyogo.ac.jp

2025年4月版

人材育成や研究成果の 社会還元のために

兵庫県立大学は産学連携・研究推進機構内に、国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究センター(R-CCS)が設置した「京」の後継機となるスーパーコンピュータ「富岳」をはじめとして、国内外の大学、研究機関及び民間企業と連携し、研究や交流を促進させ、従来の計算科学にとどまらず、人工知能やビッグデータ解析等データ科学の分野においても、スーパーコンピュータを積極的に活用し、人材育成や研究成果の社会還元を行っていくために、計算科学連携センターを発展的に改組し、データ計算科学連携センターを設置しました。

ごあいさつ Message

2014年4月、兵庫県立大学神戸情報科学キャンパスに、全学センターとして「計算科学連携センター」が設置され、2021年度よりデータサイエンスの分野も含めた「データ計算科学連携センター」へと発展しました。本センターはハイパフォーマンス・コンピューティングや計算科学、計算機科学、データサイエンスの分野での学内連携、他の大学、研究機関、企業等との教育交流や人材育成、研究交流の推進、同キャンパスに設置されているスーパーコンピュータの利用促進ならびに管理運用を目的として、本学の産学連携・研究推進機構の組織として情報科学研究科に設置されています。

隣接する理化学研究所計算科学研究センター(RIKEN R-CCS)においても、スーパーコンピュータ「京」から「富岳」に移行し、従来の計算科学にとどまらず、人工知能や社会シミュレーション、ビッグデータ解析、データサイエンスなど多くの分野において、スーパーコンピュータの利活用がますます盛んになっています。

本センターではこれまで、学生や若手研究者向けのスクール(神戸大学計算科学教育センターおよびRIKEN R-CCSと共催)や、計算科学振興財団(FOCUS)をはじめとする国内外の大学、研究機関、民間企業などと連携し、広い分野での研究交流も実施してきました。

今後ますます活動を深め拡げていきたいと思います。関係機関および関係者の皆様のより一層のご支援をお願いいたします。



データ計算科学連携
センター センター長

安田 修悟

情報科学研究科 教授



副センター長
鷺津 仁志

情報科学研究科 教授

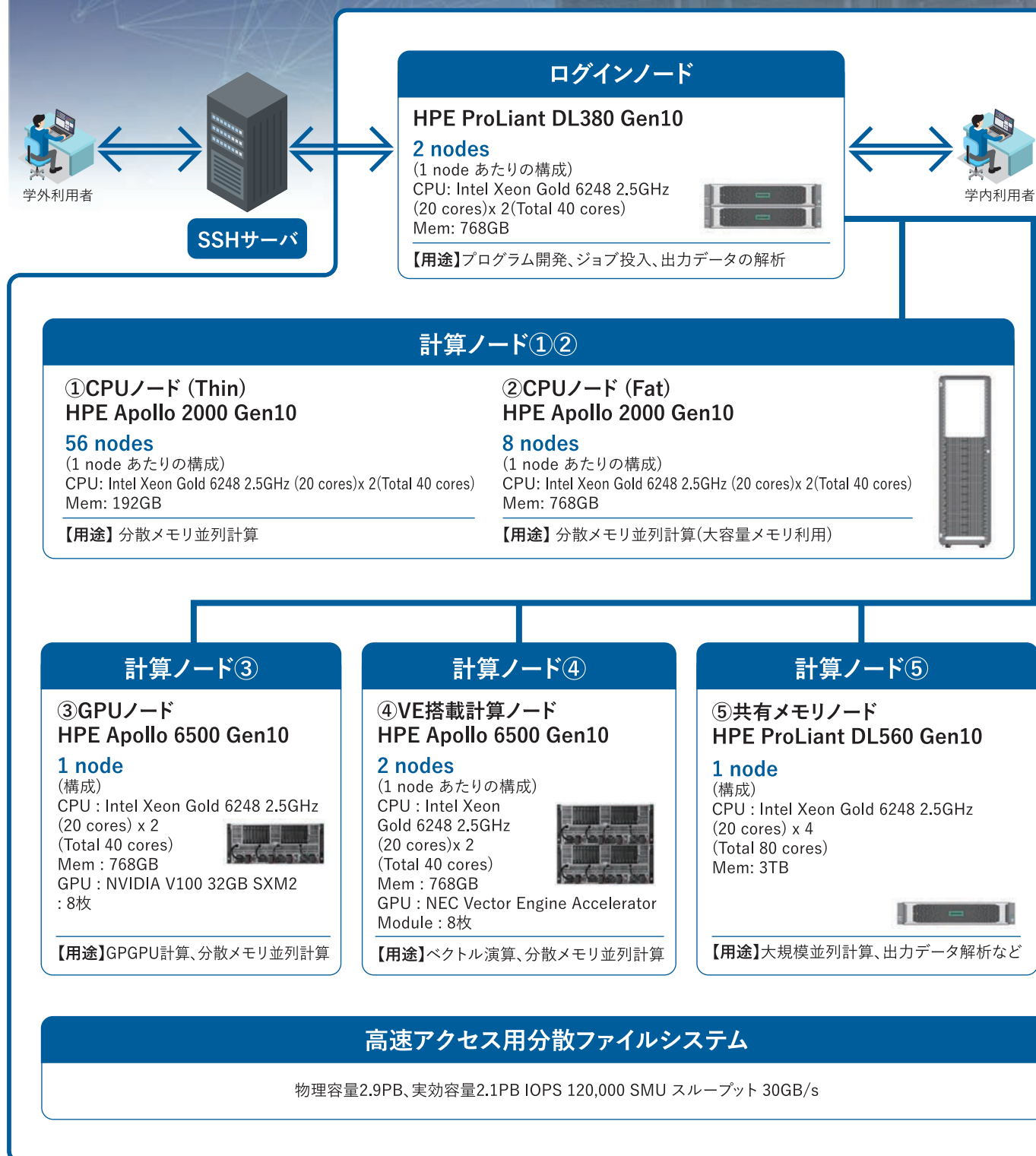


副センター長
芝 隼人

情報科学研究科 准教授

スーパーコンピュータのシステム全体

(兵庫県立大学神戸情報科学キャンパス)



データ・学習統合オペレーションシステム (2025年2月新設)
Kubernetesクラスタ基盤, CPU Worker (AMD EPYC 9454 48Core x2), GPU Worker (Nvidia Ada L4 24GB x4)